

844 中央大学学友会諸会（時事問題講演会、競走会）

〔『法学新報』第35巻3（398）号 大正14年3月6日〕

○中央大学学友会諸会

○時事問題講演会 中央大学学友会政治学会、経済学会、中央

大学学生国際聯盟研究会主催時事問題講演会は去る二月一日

（日曜）午後一時より大講堂に開催せり定刻前既に聴衆八百

余劈頭研究会副会長川原次郎（次吉郎）教授開会の辞を述ふるや學員

衆議院議員石井謹吾氏は『貴族院改革問題』に就いて一時間

余に涉り政治家としての見解を披瀝し次て學員にして多年英

国に在り旧臘新に帰朝せられたる外務省書記官須磨彌吉郎氏

は『文化は何処より』の題下に欧州諸國輓近の思想傾向を詳

述し次代文化の源泉は実に東洋の精神文明なりとの明快なる

雄弁を振はれ最後に南加州大学教授乾精末氏は『日米戦争あ

りや』と在米十八年間の見聞研究に因り有色人種の教育思想

経済の向上發展は即ち有白両色人種をして闘争より遠さから

しむる唯一無二の方法なりと論結し研究会会長高木信威教授

のユーモアに富む挨拶にて五時閉会直に乾講師高木会長大隈

国際聯盟協會幹事大松学友会幹事及び委員會員四拾余名は別

室に於て晚餐を共にし快談尽きず散会したるは八時を過ぎた

り

○競走会 一月三十一日『農業大学主催チームレース』（自農

大至新町往復）我選手は雪解の泥道を力走し第一位を得たり
 而して一著平野太郎七、二著高橋清二、三著湯本幸一（得点
 六）等の諸氏なり

二月十一日『学生マラソン聯盟主催十哩マラソン』（自上野
 自治会館前外濠一周）我選手は今日の佳節に第一著の栄冠を
 得たり而して一著、平野太郎七、二著、高橋清二、五著、湯
 本幸一、七著、西川行雄（因に一著平野の記録、五五分三六
 秒）の諸氏なり

二月二十二日『東部A・A・C主催専門学校対抗内濠五周駅
 伝競走』紛々と降る雪を物ともせず純白のユニホーム姿一枚
 にて常にリードし遂に優勝を得て覇権を握り優勝杯を受く当
 日の選手は（記録一時間五九分五秒）平野太郎七、田代菊之
 助、湯本幸一、山本光三、宮本源太郎の五氏なり